

2024年12月吉日

関係者各位

株式会社 赤塚植物園
代表取締役社長 赤塚 耕一

「赤塚シャクナゲガーデン」「赤塚アジサイガーデン」
移植に伴う閉園について

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、弊社では三重県津市高野尾町にある生産農場を「赤塚シャクナゲガーデン」「赤塚アジサイガーデン」として開花時期に一般公開し、多くの方に親しんでまいりましたが、この農場内の植物を今後、弊社が通年営業している里山庭園「レッドヒル ヒーサーの森」に移植し、レッドヒルのさらなる魅力へつなげていくよう計画いたしております。

これに伴い、シャクナゲ・アジサイの両ガーデンを2024年の営業をもって閉園することとなりました。長年ご愛顧いただいた皆様に心より御礼申し上げますとともに、ぜひ今後のレッドヒルにご期待いただければと存じます。

弊社は1972年から長年にわたりシャクナゲの普及や品種改良に努めてまいりました。同ガーデンでは毎年4月、「ウェディングブーケ（赤塚オリジナル・薄ピンク～白）」や「ネリアーブレッド（赤）」、「太陽（濃いピンク）」といった品種の大株がたくさんの花房を咲かせ、その魅力と強健性をお伝えしてまいりました。一方、弊社ではこれら定番の品種以外にも「赤塚オリジナル品種」として、特色のある品種を次々と作出しており、今後もシャクナゲの魅力の追求とさらなる普及を目指してまいります。

来る2027年、国内では大阪万博より37年ぶりとなるA1クラス（最上位）の国際園芸博覧会「GREEN×EXPO 2027」（2027年国際園芸博覧会）が横浜市にて開催され（会期：3月19日～9月26日）、（株）赤塚植物園は【花・緑出展】の出展者として内定いたしました。これを機にシャクナゲやタイタンビカスの弊社オリジナル品種の魅力を多くの方に知っていただき、園芸の振興に努めてまいります。

関係各位におかれましては、弊社事業へのご理解とご協力を賜りますとともに、今後も弊社の提供する花や緑、庭園や園芸店をご愛顧賜りますよう何卒お願い申し上げます。

謹白